

北海道支店 営業グループ

北海道をサポートしています。



グループの紹介

グループの取組

北海道支店営業グループは、20代の若手職員が中心のグループでグループ長以下7名が在籍しています。国土の約5分の1を占める広大な北海道を担当エリアとして日々営業活動に励んでいます。

〈ゼロカーボン北海道の実現（脱炭素社会の実現）に向けた取組〉

北海道支店では、省エネルギー性能の高い住宅に対する独自の認定・補助制度として「北方型住宅ZERO」を有する北海道、「札幌版次世代住宅」を有する札幌市を中心とした道内の地方公共団体と連携しながら北海道内における脱炭素社会の実現のための取組に貢献しています。

具体的には、北海道主催の住宅イベントへのブース出展、札幌市との共催セミナーにおける【フラット35】S(ZEH)のメリットの訴求、南幌町を含めた地方公共団体との【フラット35】地域連携型における連携等を通じて、ZEH住宅の理解向上及び普及促進を図っています。

〈金融リテラシー向上の取組〉

日本銀行のマイナス金利が解除され、金利上昇局面にある中、お客さまが住宅ローン商品の特徴について正しく理解し、将来のライフイベント、支出等を想定した上で自分に合ったものを選択することが今まで以上に重要です。

当支店においては、お金の専門家であるファイナンシャルプランナー（FP）を講師とした子育て世帯向けのライフプランセミナーの企画や支店職員による市役所、自衛隊の職員を対象とした住宅ローン勉強会の実施等を通じて、住宅ローン利用検討者層の金融リテラシー向上を支援する取組を積極的に行ってています。また、FP協会におけるA F P・C F P認定者の資格更新のための講座「継続教育研修会」やFPの知識向上の場である「スタディ・グループ」において講師を務め、住宅ローン市場や住宅関連施策に関する最新動向について定期的に情報共有を図っています。

最後になりますが、機構のパーカス「住まいのしあわせを、ともにつくる。」を実現できるよう、ステークホルダーの皆さまの声に真摯に耳を傾け、道民の皆さまのために尽力してまいります。